

第146回 教育研究評議会要録

日時 平成29年1月24日(火) 午後1時00分～午後1時55分
場所 第一会議室
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 井深理事, 藤原副学長, 三成副学長,
柳澤文学部長, 林井理学部長, 三木生活環境学部長, 中島人間文化研究科長,
内田, 野村, 小林, 春本, 黒子, 上江洌各評議員
欠席者 高田評議員
列席者 小川学長補佐, 久保学長補佐, 酒居監事, 福田監事,
岩阪事務局次長/総務・企画課長, 小田原国際課長, 乾研究協力課長,
西田財務課長, 西施設企画課長, 木下学務課長, 中窪学生生活課長, 太田学術情報課長

議事に先立ち, 1月1日付で就任した井深理事及び岩阪事務局次長の紹介があり, 各々からの挨拶の後, 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程等の制定等について

(1) 国立大学法人奈良女子大学情報セキュリティインシデント対応チーム(CSIRT)設置規程の制定について

井上理事から, 資料1により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 平成29年4月1日付けで施行することとした。

(2) 国立大学法人奈良女子大学情報システム非常時行動計画に関する規程の一部改正について
井上理事から, 資料2により説明があり, 審議の結果, 一部文言の確認を行うこととした上で承認し, 本日付けで施行することとした。

2. その他

特になし

II 報告事項

1. 第190回役員会について

学長から, 12月26日に開催された第190回役員会の審議概要について報告があった。

2. 平成29年度における国立大学法人運営費交付金の重点支援の評価結果について

学長から, 1月12日に公表された評価結果について, 資料3により報告があり, 評価の仕組みについて説明があった。出席者からの質問及び意見交換の後, 学長及び小路田理事から,

本学から提出した調書の各部局へのフィードバックも含め、評価結果の検証作業を早急に開始するとの説明があり、引き続いて各部局への作業協力依頼があった。

3. 平成29年度学内予算編成方針について

学長から、12月の役員会で承認された編成方針について、資料3-1により内容等の説明があった。また、本学への文部科学省からの配分予算は引き続き厳しい見通しであるとの説明があった。

4. 日本再興戦略2016について

学長から、国からの国立大学の予算等への考え方の根拠として、資料4により説明があった。

5. 「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」シンポジウム2017の開催について

藤原副学長から、資料5のとおり実施予定との案内があり、各部局での周知依頼があった。

6. 各室等からの報告について

男女共同参画推進機構：

井上理事から、社会連携センターの地域貢献事業—「知る・学ぶ・伝える equality」事業として、資料6のとおり今年度2回目の講演会を実施予定との案内があり、各部局での周知依頼があった。

障害学生支援室：

三成副学長から、①教職員向けガイドブックを作成中であり、2月23日（木）16時から学部長、評議員、専攻長等を対象として、ガイドブックを利用した研修会を予定しているとの案内があり、対象者の参加及び各部局での周知依頼、②2月21日（火）15時から博士後期課程社会生活環境学専攻人間行動科学講座との共催により障害学生支援に関する講演会を実施予定との案内があり、各部局での周知依頼があった。

7. その他

(1) 近隣大学の動向について

学長から、1月1日付けで奈良大学学長に清水哲郎 本学名誉教授が就任されたとの紹介があった。

以上